

2022年6月1日

各位

株式会社 北日本銀行

## きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～さいとう製菓 株式会社～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、さいとう製菓株式会社 様（代表取締役 齊藤俊満）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

### 1. 会社概要

会社名	さいとう製菓株式会社
所在地	〒022-0007 岩手県大船渡市赤崎町字宮野 5-1
代表者	代表取締役 齊藤俊満
業種	和菓子・洋菓子の製造販売

### 2. 重点項目



### 3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：加藤諒一） TEL：070-8690-4437

# 企業概要



① さいとう製菓株式会社



## 当社について

弊社は昭和8年に創業し、現在は大船渡市にて『かもの玉子』をはじめとする四季折々の旬な味わいが楽しめる和菓子・洋菓子の製造販売を行っております。私たちのモットーは「人」との繋がりを大切にすることです。お客様・お取引先様・社員・地域の皆様との関わりを大切に、社会のお役に立てる企業を目指します。私たちさいとう製菓は岩手・三陸のすばらしい四季をお菓子を通じて描くと共に皆様の心が幸福で満たされるような、笑顔あふれるお菓子づくりを心掛けて参ります。

## 現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	エネルギー使用量の削減、廃棄物の3Rの推進、フードロスの削減
従業員の働きがい	コミュニケーションの促進、女性活躍の推進、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	従業員のボランティア支援、地域とのコミュニケーション、地産・地消の推進
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、消費者・顧客課題解決、業務効率化や生産性の向上

# さいとう製菓株式会社 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2022年6月1日  
さいとう製菓株式会社  
代表取締役 齊藤 俊満

## マテリアリティ（重要課題）

### 環境の保全

エネルギーの利用を効率化すると共に、商品や原材料等の廃棄ロスの低減、再利用を進めます。

#### ▼ 目標・取り組み内容

- ・ 自家消費型太陽光発電の設置とエネルギー効率の良い熱源・空調の利用
- ・ 廃棄食材の資源化およびプラスチックのリサイクルによる3Rの推進
- ・ フードロス削減を目指した製造、保存、販売方法の見直しや工夫



### 従業員の働きがい

自分自身の仕事をレベルアップさせていく「姿勢」と、職場内で協力する「心」を育てます。

#### ▼ 目標・取り組み内容

- ・ 部署の垣根を超えた協力ができる社風の構築
- ・ 女性管理職の登用と経営参加の推進
- ・ 個別社員の育成計画と評価体制を整備



### 地域社会への貢献

地域に支えて頂いている会社として、地域の声に応えていく体制を作ってまいります。

#### ▼ 目標・取り組み内容

- ・ 定期的な地域清掃活動の実施と地域イベントへの参加
- ・ 『気仙辺の四季』等の活用による地域文化の発信
- ・ 地域食材の活用と魅力発信による地産地消の推進



### コンプライアンス・ガバナンス

社会から求められる法令順守の精神と、生産性向上による会社の自力向上を目指します。

#### ▼ 目標・取り組み内容

- ・ 法令、規格要求への理解と管理体制の充実
- ・ クレームゼロの実現と、アレルギー使用原材料等の適正な表示
- ・ 設備投資や工程改善による効率化と、余剰時間を利用した付加価値向上

